

みなさん、こんにちは中村です。お元気でご活躍のことと思います。サッカー・アジア杯決勝は日本中が感動しました。日本代表（FIFA ランク 29 位）は 29 日の決勝で豪州代表（26 位）を延長の末に 1 - 0 で下し、2 大会ぶり単独最多となる 4 度目の優勝を果たしました。主将としてチームをまとめた長谷部誠は「今大会は毎試合ヒーローが違い、日本の底力をみせられた」と、MVP を獲得した本田圭佑は「この賞はチームメートとスタッフに捧げたい。みんながいなければもらえなかった」。今大会の優勝国には 2013 年のコンフェデレーションズカップの出場権が与えられ、今年 7 月にアルゼンチンで開催されるコパ・アメリカにも出場する。祝勝夕食会で、ザッケローニ監督は「アジア杯優勝はスタート地点に過ぎない」と全選手にブラジルW杯への号砲を鳴らした。頼もしいです。

～ 下請債権保全支援事業と地域建設業経営強化融資制度 の期限が延長されました ～

平成 21 年 8 月号、平成 22 年 8 月号に掲載致しました、「建設企業等が元請建設企業に対して有する債権（手形を含む。）について、ファクタリング会社が支払保証を行うことにより、下請建設企業等の債権保全を支援する」制度である『下請債権保全支援事業』と「建設業者が、公共工事請負代金債権を担保に事業協同組合等又は一定の民間事業者から出来高に応じて融資を受けられるとともに、保証事業会社の保証により、工事の出来高を超える部分についても金融機関から融資を受けることが可能となる制度」である『地域建設業経営強化制度』が平成 22 年度補正予算にて、期限がそれぞれ平成 24 年 3 月 31 日まで延長されました。

『下請債権保全支援事業』については、債務者（元請建設企業）が経営事項審査を受けていること、新たに、個々の下請工事等ごとに、下請契約等の締結段階から保証を受けられるようになったこと。

『地域建設業経営強化融資制度』については、公共性のある一定の民間工事（病院、福祉施設、PFI など）を受注した場合も、新たに融資の対象となったこと。が、平成 22 年 12 月 22 日から拡充されました。

詳しい事業・制度の流れについては下記のお問合せ先を参照下さい。

『下請債権保全支援事業』のお問い合わせ

国土交通省 建設市場整備課・建設業課 03 - 5253 - 8281

関東地方整備局 建設産業第一課 048 - 600 - 1906

財団法人建設業振興基金 業務第一部 03 - 5473 - 4575

チェックリスト、下請債権保全支援事業のファクタリング会社一覧などの詳細について

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/const/sosei_const_tk2_000033.html 国土交通省のHP

http://www.kensetsu-kikin.or.jp/saimu/josei_hozen.html (財)建設業振興基金のHP

『地域建設業経営許可融資制度』のお問い合わせ

国土交通省 建設市場整備課・建設業課 03 - 5253 - 8281

国土交通省 関東地方整備局 建設産業第一課 048 - 600 - 1906

財団法人 建設業振興基金 業務第一部 03 - 5473 - 4575

融資のご相談先

事業協同組合等については下記の（財）建設業振興基金のホームページをご覧ください。

URL：<http://www.kensetsu-kikin.or.jp/saimu/keieikyoka.html>

東日本建設業保証株式会社 03 - 3545 - 5125

株式会社建設経営サービス 03 - 3545 - 8534

（山中、中山、島根）

建設業Q&A

Q、建築一式工事業の 5 年ごとの許可の更新が近づいていますが、3 年前に内装工事業の許可を追加していますが、

内装工事業の許可は今回とは別に 2 年後に改めて 5 年ごとの更新をしないといけないのですか。

A、同一業者で許可日が異なる 2 つ以上の許可を受けているものについては、そのうちの 1 つの許可の更新を申請する際に、他の許可についても同時に 1 件の許可の更新として申請する「一本化」ができます。今回の場合、建築一式工事業の許可更新の際に内装工事業の許可を更新することで、許可更新申請以後は建築工事業・内装工事業 2 つの許可が同一の許可日となります。（島根）

3 種類の「たぬき」

麺類で「たぬき」というと、そば・うどんに関わらず揚げ玉がのったものが一般的です。揚げ玉をてんぷらと見まがうところから「だます＝たぬき」やタネが入っておらず「たねぬき＝たぬき」からきたものと言われています。

一方、大阪を基点とした関西圏の「たぬき」はそばに薄揚げ（油揚げ）がのったもので、うどんに薄揚げの「きつね」に対抗したものだと言われています。同じ関西圏の京都では、うどん・そばともに油揚げを刻んだものにどろっとしたあんをかけたのが「たぬき」で、さらに地域によっては、「きつね」のあんかけが「たぬき」で、そばに油揚げのきざみを「きつねそば」という地域や、油揚げのきざみがのると「きつねうどん・そば」あんかけのると「たぬきうどん・そば」となるところもあるようです。（島根）